

音楽教育のあり方を求めて

一、はじめに

教育センターが、昭和四十六年度に発足すると同時に、音楽講座も開講され、八年目を迎えることができた。その間、社会の変動や要望によつて講座の内容や方法も多少変わってきているが、研修の中核として貫かれてきたことは、望ましい人間形成を指向するものとしての音楽教育の役割、音楽に携わる教師の姿勢・指導のあり方や方法などを、講義や実習をとおして研修してきたことである。

今年度は更に、小・中学校の新学習指導要領の移行をふまえ、これからのお音楽教育のあり方・指導の方法など新しい教科の目標に対応できる内容で計画し、実施している。

今年度実施されている小・中・高等学校の講座の主な内容とねらいについて紹介したい。

二、小学校音楽講座

この講座は、研修者の対象を(一)音楽科主任 (二)低学年担任 (三)一般教員の三講座で編成されている。それぞれの講座は、研修者の学校での所属・担当に適応した講座内容を組み、あすから授業にすぐ役立つように配慮している。

また、各講座とも第一日目に「教育相談」あるいは「特別活動」の内容を取り入れて、教科外でも小学校教員と

しての識見と指導力を高めることをねらいとしている。

○教科主任対象（第一班）

(一) 低学年担任対象講座

第4日 実習 指導上の諸問題 協議	第3日 実習 发声と歌唱法	第2日 実習 希望別修 授業における楽器の奏法と指導 リード器、打楽器などを笛	第3日 実習 音楽表現法 講入期におけるたて笛の奏法と指導	第2日 実習 やさしい伴奏法 奏法と指導	第4日 実習 効果的な楽器編成と編曲 絃楽器の活用 スライドVTR、	第3日 実習 教科達について 教育機器の活用 OHPの活用とTPの製作	第2日 午前 午後

○低学年担任対象（第二班）

第4日 実習 指導上の諸問題 協議	第3日 実習 发声と歌唱法	第2日 実習 希望別修 授業における楽器の奏法と指導 リード器、打楽器などを笛	第3日 実習 音楽表現法 講入期におけるたて笛の奏法と指導	第2日 実習 やさしい伴奏法 奏法と指導	第4日 実習 効果的な楽器編成と編曲 絃楽器の活用 スライドVTR、	第3日 実習 教科達について 教育機器の活用 OHPの活用とTPの製作	第2日 午前 午後

○一般教員対象（第三班）

第4日 実習 指導上の諸問題 協議	第3日 実習 发声と歌唱法	第2日 実習 希望別修 授業における楽器の奏法と指導 リード器、打楽器などを笛	第3日 実習 音楽表現法 講入期におけるたて笛の奏法と指導	第2日 実習 やさしい伴奏法 奏法と指導	第4日 実習 効果的な楽器編成と編曲 絃楽器の活用 スライドVTR、	第3日 実習 教科達について 教育機器の活用 OHPの活用とTPの製作	第2日 午前 午後

(一) 教科主任対象講座

教科主任として必要な学校教育における音楽科の役割や位置づけ、教科経営のあり方を内容として組み入れている。更に授業やクラブ活動などの音楽活動を児童の実態に即して効果的に指導する編曲法。また、音楽のもつ美しさや喜びなどの感動的な音楽体験

小学校音楽講座を受講して

富岡第一小学校 中野明衣

「やさしい伴奏法」や「導入期のたて笛の奏法と指導」など、ふだんなかなか勉強する機会が多く、どうしたらよいか悩んでいたときでしたので、とても勉強になりました。ま

「低学年における音楽指導のあり方」では、児童が楽しく能動的に活動できる「遊び」や「身体表現」を取り入れ、体をとおして音楽の基礎的な諸能力を育てる指導法が紹介され、研修者から好評であった。

「低学年における音楽指導のあり方」では、児童が楽しく能動的に活動できる「遊び」や「身体表現」を取り入れ、体をとおして音楽の基礎的な諸能力を育てる指導法が紹介され、研修者から好評であった。

にせまるための教育機器の活用を、豊富な資料の紹介とグループ活動による「TPの製作」の実習をとおして研修している。